

「土木広報大賞 2019」応募用紙

団体名： 一般社団法人 静岡県建設コンサルタンツ協会			
応募部門 (複数選択可)	<input type="checkbox"/> イベント部門	<input type="checkbox"/> 映像・Web メディア部門	<input checked="" type="checkbox"/> アイテム部門
	<input checked="" type="checkbox"/> 教育・教材部門	<input type="checkbox"/> 商業広告部門	<input checked="" type="checkbox"/> 企画部門
土木広報活動または作品名： 静岡県防災的公園ガイド「CONPA」			前回の応募： <input checked="" type="checkbox"/> 有

<広報活動・作品の概要>

1. 企画の意図と制作物

担い手確保を目的に企画の検討を行い、静岡県防災的公園ガイドを制作して、今までになかった新しい接点から建設コンサルタントの仕事を知っていただくという方法にたどり着きました。

<p><目的></p> <p>担い手確保のために、建設コンサルタントの仕事内容やその魅力を知っていただきたい。</p>	<p><抱えている課題></p> <p><u>業界への関心が低い</u>中で仕事紹介動画やパンフレットを制作しても、<u>見てもらう機会をつくるのが難しい。</u></p>	<p><解決方法></p> <p><u>地域の関心が高いものに絞り込み、建設コンサルタントだからこそ提供できる情報を編集する。</u></p>
---	--	---



- 冊子名称：静岡県防災的公園ガイド「CONPA」
前年度の「CON!CON! 富士山の体積をはかるアイデア大募集!」を継承し、ネーミングをつけて展開しました。
- 仕様：仕上 A5 サイズ 32 ページ フルカラー
- 初回発行部数：10,000 部
カタログのような A4 サイズの冊子ではなく、手に取りやすくバッグの中にも入れやすいハンドブックスタイルのパンフレットを制作しました。
- テーマの選定
身近な存在である「公園」と、暮らすうえで欠かすことができない「防災」を組み合わせたテーマ。公園を紹介する冊子や WEB サイトは多数存在しても、公園の「防災機能」を紹介しているものがないことに目をつけました。

2. パンフレットの内容と誌面上の工夫

- 「命山」「砂防堰堤」「かまどベンチ」など、防災・土木のキーワード普及を意識した構成
- 配布先・設置場所を増やすために静岡県全域から紹介する公園をセレクト

津波被害から命を守るための「命山」、土砂災害を防ぐための「砂防堰堤」など、まだ一般に知られていない防災や土木のキーワードをわかりやすく紹介することを意識し、学びのある誌面づくりを目指しました。

「かまどベンチ」「マンホールトイレ」など、知ったら誰かに話したくなるような機能を積極的に登場させ、波及効果を高めることも意識しました。

導入頁では袋井市の「平成の命山」を紹介→





P2-5 水と緑の杜公園（長泉町）では「砂防堰堤」を紹介。会員の女性社員がナビゲーターとして登場し、親しみやすい誌面を構成しています。



P24-27 三島楊子公園（浜松市）では「テントになる遊具」や「ベンチスピーカー」を紹介。キャラクターやイラストを用いてやわらかなデザインにしました。



P18-19/P28-29：公園の調査や設計に関わる建設コンサルタントの仕事、公園以外のまちづくりに関わる建設コンサルタントの仕事についても紹介頁を設けました。

3. 配布先と配布方法

- ① 静岡県内の公共施設（市町の公園関連担当部署に設置協力を依頼）
- ② 静岡県内の教育機関への持ち込み（大学・専門学校・中学校・小学校）
- ③ 静岡県交通基盤部が実施する「静岡どぼくらぶ講座」における学校配布
- ④ 問い合わせの有った教育機関や団体に進呈
- ⑤ 各会員におけるリクルート活動
- ⑥ 静岡県建設コンサルタンツ協会 HP にて PDF をダウンロード配信

<http://www.sz-cca.com/topics/topics20190131.html>

4. 広報活動



① 予告動画の制作

メイキングを撮影し、パンフレット完成前に予告動画として YouTube「静岡どぼくらぶチャンネル」に公開し、協会 HP にて紹介しました。

<http://www.sz-cca.com/topics/topics20181226.html>

② 告知ポスターの制作

防災的公園ガイドの告知ポスターを制作し、防災的公園ガイドと一緒に配布しました。「静岡県防災的公園ガイドのPR」である事によって、従来の業界 PR ポスターよりも配布先・提出先を増やす事ができました。業界における女性活躍を伝えるために、会員女性より参加を募り、撮影を行いました。



③公園人気投票・アンケート用紙の配布と実施

パンフレット閲覧後のアクションが起こせるように、教育期間を中心に公園の人気投票・アンケート用紙を配布しました。

④マスメディアへの連続的なリリース

●制作決定時に、制作目的や撮影日程をリリース

●完成後、中学校での授業に合わせてリリース



制作中にも新聞・テレビの取材を受けることができ、話題づくりに成功しました。



パンフレットの完成後、中学校の授業で活用される日時も記載してリリースし、中学校にも協力いただいて取材に対応しました。

<広報活動・作品の成果>

1. 教育機関における活用事例

①静岡市立清水第二中学校 2年生 家庭科 防災の授業にて使用。

・日時：平成31年2月27・28日 授業の様子は、静岡朝日テレビ、静岡新聞が取材。

・内容：朝日新聞に掲載されたCONPAの記事を見た教員より教材で使いたいとの申し入れがあり、冊子の進呈と授業への協力を行いました。授業は「学校近隣の公園に必要と思われる防災施設を考える」という内容で実施され、中学生らしく想像力に満ちたアイデアが発表されました。また、公園人気投票・アンケート用紙も教材として使われ、作成意図を超えた使われ方には驚きました。



②掛川市立中央小学校にて授業の一環でCONPAを配布したところ、公園人気投票・アンケート用紙110部の回収ができました。

2. 地域住民（自治会・防災サークル等）の方の活用

新聞・テレビ放送や冊子を見た方から、防災意識を高めるために活用したいと申し入れがありました。連合町内会長、町内会の防災担当者、ママ防災塾・防災サークルのママさんほか

3. メディア取り扱い実績

H30.12.4 朝日新聞静岡県版、H31.2.19 毎日新聞静岡県内版、H31.3.5.静岡新聞全県版、H31.3.12 読売新聞静岡県内版、H31.3.9 清水ベイプレス記事掲載（清水二中家庭科授業の様子）

H31.3.5 静岡朝日テレビ、H31.3.13 NHK 静岡ニュース、H31.3~6 SBS ニュース、静岡新聞（取材対応中）

4. 今後の活動

・教育機関へのパンフレット配布を継続し、教育期間から利用相談があった場合には、パンフレットの提供、授業の実施に協力します。

・授業でのパンフレット使用や公園人気投票・アンケート等に協力頂いた方には、オリジナルのクリアファイルを配布し、継続的に関係を持ち続けるきっかけとします。



付属資料の提出

有・無（どちらかに印（✓）を付けてください。）